

2022年8月1日

業務用製品出荷価格改定のお知らせ

2022年11月1日(火)納品分[※]より

※納品分：当社からの納品分

味の素株式会社(社長：藤江 太郎 本社：東京都中央区)は、2022年11月1日(火)納品分より、業務用調味料・だし、スープなどの製品の出荷価格改定を実施します。

今回価格改定の対象となる製品については、食用加工油脂やかつお節など主原料の高騰が続いており、加えてその他の原燃料費や物流費なども上昇しています。

当社は、常に価値ある製品を適正な価格で提供することを基本姿勢としており、生産の合理化・効率化等によるコストダウンに最大限努めてまいりました。しかしながら、このように大幅に原燃料価格が高騰する現状では、企業努力の範囲内でコストアップを吸収することは難しく、出荷価格を改定せざるをえない状況となりました。

今回の改定による値上げ幅は、全体で約2～17%となります。

【価格改定対象製品】

- ◇塩調味料(全5品種)
- ◇和風調味料(30品種)
- ◇洋風調味料<コンソメ・ブイヨン>(19品種)
- ◇中華だし(全11品種)
- ◇中華メニュー用調味料(全38品種)
- ◇スープ(20品種)
- ◇その他洋風ソースなど(全4品種)

味の素グループは、“アミノ酸のはたらき”で食習慣や高齢化に伴う課題を解決し、人々のウェルネスを共創する、食と健康の課題解決企業を目指しています。

私たちは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求し、事業を通じて地域や社会とともに新しい価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2021年度の売上高は1兆1,493億円。世界36の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2022年現在)。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：Pr_media